



# 奈良県感染症情報

令和8年 第13週(3月23日～3月29日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健環境研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- ダニ媒介感染症について

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	6.46	(6.63)	→	→	→	↑
2	インフルエンザ	4.57	(7.50)	↓	↓	↓	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	1.67	(3.04)	↓	↓	↓	→
4	RSウイルス感染症	0.75	(0.63)	→	↓	↑	↓
5	水痘	0.46	(0.25)	↑	↑↑	→	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

第13週の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は6.46で、前週(6.63)と同水準です。保健所管轄別では、中和保健所管内西部地域(12.20)、中和保健所管内東部地域(6.17)、郡山保健所管内(7.80)で高い値を示しています。第13週に県内でノロウイルスによる食中毒事例が1件報告されています。「調理・食事前やトイレ後の手洗い」、「食品を十分に加熱する」等の感染対策を徹底しましょう。

インフルエンザの定点当たり報告数は4.57と、前週(7.50)からは減少していますが、新年度を迎え、学校や保育園等で集団生活が始まると人との接触機会が増えることから、引き続き注意が必要です。保健所管轄別では、中和保健所管内西部地域(8.56)、中和保健所管内東部地域(5.44)で高い値を示しています。今後も感染対策(咳エチケット、手洗い、換気等)を継続してください。

## ◆ ダニ媒介感染症について ◆

ダニ媒介感染症とは、病原体を保有するダニに刺されることによって起こる感染症のことです。特にマダニの活動が盛んな春から秋にかけては、マダニに刺される危険性が高まります。

### ○マダニに刺されないように注意しましょう

草むらや藪など、マダニが多く生息する場所に入る場合には、

- ・長袖・長ズボン・登山用スパッツ等を着用する
- ・足を完全に覆う靴を履く
- ・肌の露出を少なくする
- ・明るい色の服を着る(マダニを目視で確認しやすい)

などの対策を実施しましょう。

虫除け剤の中には服の上から用いるタイプがあり、補助的な効果があると言われています。また、屋外活動後は入浴し、マダニに刺されていないか確認して下さい。特に、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏、胸の下、頭部(髪の毛の中)などがポイントです。

### ○マダニに刺された場合

吸血中のマダニに気が付いた際、無理に引き抜こうとするとマダニの一部が皮膚内に残って化膿したり、マダニの体液を逆流させてしまったりするおそれがあるので、医療機関(皮膚科)で処置(マダニの除去、洗浄など)をしてもらってください。また、マダニに刺された後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱等の症状が認められた場合は医療機関で診察を受けて下さい。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 8 年 第 13 週 3 月 23 日 ~ 3 月 29 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	42 (4.57)	11 (2.27)	9 (3.22)	9 (5.44)	9 (8.56)	4 (3.00)	
新型コロナウイルス感染症	19 (0.45)	3 (0.27)	7 (0.78)	1 (0.11)	8 (0.89)		
小児科定点数	24	6	5	6	5	2	
RSウイルス感染症	18 (0.75)	2 (0.33)	2 (0.40)	1 (0.17)	13 (3.60)		
咽頭結膜熱	4 (0.17)				4 (0.80)		
A群溶連菌咽頭炎	40 (1.67)	6 (1.00)	6 (1.20)	8 (1.33)	18 (3.60)	2 (1.00)	
感染性胃腸炎	155 (6.46)	15 (2.50)	39 (7.80)	37 (6.17)	61 (12.20)	3 (1.50)	
水痘	11 (0.46)	2 (0.33)	3 (0.60)	2 (0.33)	4 (0.80)		
手足口病	1 (0.04)		1 (0.20)				
伝染性紅斑	1 (0.04)	1 (0.17)					
突発性発しん	3 (0.13)	1 (0.17)		2 (0.33)			
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	8	3	3	1	1	0	
急性出血性結膜炎	2 (0.25)		2 (0.67)				
流行性角結膜炎	5 (0.63)		3 (1.00)	1 (1.00)	1 (1.00)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)				
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(奈良市1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症4件(郡山1、中和3)
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(郡山1) 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)1件(奈良市1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) 水痘(入院例)1件(奈良市1) 梅毒3件(奈良市2、中和1) 百日咳2件(中和2)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	1	新型コロナウイルス感染症	3
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症(ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県		中部		南部								
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野								
定点数	42	11	9	9	4								
急性呼吸器 感染症	1412 (33.62)	219 (19.91)	222 (24.67)	385 (42.78)	471 (52.33)	115 (28.75)							
年齢別	0歳	1~4	5~9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
男	35	269	143	58	37	30	32	22	20	14	27	29	716
女	47	240	122	49	21	29	31	47	31	20	32	27	696

❖ 第13週のトピックス ❖

エムボックス 診療の手引き 第4.0版(厚生労働省HP)  
<https://www.mhlw.go.jp/content/001683955.pdf>

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	1		2	2	4	11	5	9	5	4	4	12	11	8	7	5	2	1			93	5669
	女		2	4	4	8	8	11	5	3	5	3	13	6	7	8	7	2	1	2		99	5415
新型コロナウイルス感染症	男			1								1	2	1	2	2	1		1			11	189
	女												1		1	1	2	2			1	8	241
RSウイルス感染症	男	1		4		4	1															10	170
	女	1	2	2	1	2																8	139
咽頭結膜熱	男			1	2	1																4	52
	女																						38
A群溶連菌咽頭炎	男			2		3	4	3	1	3	3		5		1							25	346
	女				2	2	2	1		1	1		3		2							15	225
感染性胃腸炎	男		6	16	8	13	9	9	1	4	3	6	4									88	1017
	女	1	4	16	6	7	4	4	5	2	1	5	2	10								67	810
水痘	男		1			1							3									8	55
	女						1					1	1									3	38
手足口病	男																					1	3
	女			1																		1	5
伝染性紅斑	男						1															1	8
	女																						18
突発性発しん	男			1																		1	52
	女				1	1																2	34
ヘルパンギーナ	男																						2
	女																						2
流行性耳下腺炎	男																						2
	女																						4
急性出血性結膜炎	男																2					2	2
	女																						2
流行性角結膜炎	男													1	1	1					1	2	14
	女																	1				3	22
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																1					1	5
	女																						6
マイコプラズマ肺炎	男																						8
	女																						8
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						3
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

